

知っていますか？ 民生委員・児童委員

5月12日は民生委員・児童委員の日



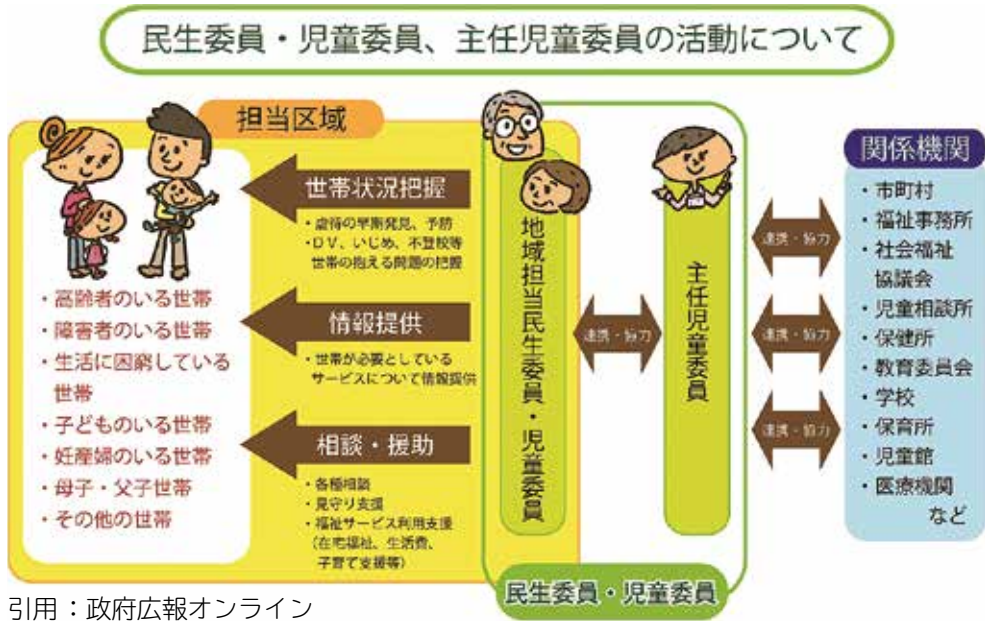
民生委員・児童委員は、高齢者、障がい者、生活困窮者、子育て家庭などの見守り活動を行っています。対象者の自宅を訪問して相談に応じ、支援が必要ときには、市役所、社会福祉協議会、地域包括支援センターなどの関係機関につなぐ「橋渡し役」となります。主任児童委員は、子どもや子育て家庭への支援を専門に担当する民生委員・児童委員です。学校、児童相談所などの関係機関と連携し、子育ての支援や児童健全育成活動を行います。市では、398人（定数）の民生委員・児童委員、主任児童委員が活動しています。

- 相談内容の秘密は守られます（法による守秘義務があります）。
- 担当の民生委員・児童委員、主任児童委員についてはお問い合わせください。
- 現在欠員となっている区域では、民生委員・児童委員、主任児童委員の担い手を探しています。お気軽にお問い合わせください。

民生委員協力員制度

地域福祉活動の充実のために民生委員の活動をサポートする「民生委員協力員制度」を導入しています。民生委員協力員は、「民生委員協力員証」を携帯し、見守り活動や地域福祉活動を行います。

■問い合わせ先 福祉総務課総務係（市役所1階、☎40-7037）



引用：政府広報オンライン

費用の一部を
補助します

ごみ集積ボックス設置事業費補助金

ごみ集積ボックスや折り畳み式ごみ収納枠を新たに設置する際、設置費用の一部を補助します。

▼対象者 ごみ集積所を設置・管理する町会、集合住宅所有者など

▼対象経費 ごみ集積ボックス、折り畳み式ごみ収納枠の購入費または、自ら作製する場合の材料費

▼補助金額 補助対象経費の2分の1またはごみ集積ボックスは10万円、折り畳み式ごみ収納枠は1万5,000円のいずれか少ない額

▼申請期間 5月6日(木)～来年1月31日(月)

まで（予算が無くなり次第終了）
※申請前にすでに購入・作成しているものは対象外。その他条件など、詳しくは問い合わせを。

■問い合わせ・申請先 環境課資源循環係（市役所2階、☎35-1130）



今年度の変更点
などをお知らせ

後期高齢者医療被保険者の皆さんへ

1. 令和3年度保険料の軽減措置

◎所得が低い人の軽減

同一世帯内の被保険者および世帯主の所得額の合計に応じて、均等割額の軽減を受けることができますが、下表のとおりに変わりました。

◎被用者保険の被扶養者であった人の軽減

後期高齢者医療に加入してから2年間は、均等

割額が5割軽減されます。また、所得割額の負担はありません。

※被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。元被扶養者であっても、世帯の所得が低い人は、より高い均等割の軽減（7割軽減）を受けることができます。

令和2年度		令和3年度	
世帯の所得額の合計	軽減割合	世帯の所得額の合計	軽減割合
33万円以下	7.75割	43万円+10万円×（給与所得者等 ^{※1} の数-1）以下	7割
33万円以下かつ被保険者全員の年金収入が年額80万円以下（そのほかの各種所得がない）	7割		
33万円+（28.5万円×被保険者の数）以下	5割		
33万円+（52万円×被保険者の数）以下	2割	43万円+（28.5万円×被保険者の数）+10万円×（給与所得者等 ^{※1} の数-1）以下	5割
		43万円+（52万円×被保険者の数）+10万円×（給与所得者等 ^{※1} の数-1）以下	2割

※1…下記の給与所得者等が2人以上いる世帯に適用されます。

- ①一定の給与所得者…給与等収入金額が55万円を超える人
- ②一定の公的年金等の支給を受ける人…65歳未満で公的年金等収入金額が60万円を超える人／65歳以上で公的年金等収入金額が125万円を超える人

2. 事故にあったとき（第三者行為による傷病届などについて）

交通事故や、第三者（自分以外）の行為によるけがや食中毒の場合など、被保険者証を使って治療を受けたときは、国保年金課（市役所1階）へ

届け出してください。また、自損事故や業務中の事故で労災が適用されない場合も届け出が必要です。

■問い合わせ先 国保年金課後期高齢者医療係（☎40-7046）または青森県後期高齢者医療広域連合（☎017-721-3821）

費用の一部を
助成します

高齢者はり・きゅう・マッサージ受療券の交付

65歳以上の希望する人に、はり・きゅう・マッサージの受療券を交付し、施術料を助成します。なお、助成対象は医療保険適用外の施術に限ります。

▼申請期限 来年3月31日まで

※受け付けは平日の午前8時30分～午後5時。
※年度内1人1回のみ受け付け。

▼申請・交付場所 介護福祉課（市役所1階）、岩木総合支所民生課（賀田1丁目）、相馬総合支所民生課（五所字野沢）

▼対象年齢 満65歳以上の人

▼交付枚数 4月～8月に申請＝5枚、9月～

12月に申請＝4枚、令和4年1月～2月に申請＝3枚、3月に申請＝2枚
※申請時期により交付枚数が異なります。

▼助成金額 1枚につき500円

▼申請に必要なもの 住所・年齢が分かるもの（保険証や免許証など）

※受療券は、市指定の施術所で使用できます。

■問い合わせ先 介護福祉課（☎40-7114）

